

令和4年5月25日第1回通常理事会承認議決

令和3年度  
(第10事業年度)

## 事業報告

令和3年4月1日から  
令和4年3月31日まで

公益財団法人ソルフェージュスクール

|  |      |
|--|------|
| 要 旨  | 1    |
| ≪事業活動≫ ソルフェージュによる音楽指導及び普及（公益目的事業 1）            |      |
| 1. ソルフェージュに関する研究及びソルフェージュスクールの運営               |      |
| （1）ソルフェージュに関する指導等および各種楽器、声楽等の実技指導              |      |
| 【週1回のレッスン】                                     | 2    |
| 【月2回の合奏のレッスン（室内合奏団のレッスン）】                      | 3    |
| 【月1回のコーラス“レ・グルヌイユ”のレッスン】                       | 3    |
| 【月1回のリコーダーアンサンブルのレッスン】                         | 3    |
| 【月1回の子どものコーラス“レ・テタール”のレッスン】                    | 3    |
| 【月1回の小学低学年対象のソルフェージュと英語のコラボ“ソルフェージュ&ABC”のレッスン】 | 3    |
| 【月1回の0歳児から5歳児対象の音遊び“ウフフ・リトミック”のレッスン】           | 3    |
| 【春のミュージックキャンプ】                                 | 4    |
| 【夏季合宿】   | 4    |
| 【楽しくアンサンブル】                                    | 4    |
| 【大人の音楽の時間】                                     | 4    |
| （2）ソルフェージュに関する研究、指導者育成及びその普及                   |      |
| ①特別プロジェクト                                      |      |
| 【ソルフェージュスクール創立 60 周年記念演奏会】                     | 5    |
| ②通常プロジェクト                                      |      |
| 【ソルフェージュスクール演奏会】                               | 5    |
| 【前期おさらい会】 【後期おさらい会】                            | 6    |
| 【研究会】  | 6    |
| 【試演会】  | 7    |
| 【講師によるコンサート】                                   | 7    |
| 【海外の専門家（ソルフェージュ研究者等）との国際交流】                    | 8    |
| ③地域プロジェクト                                      | 8    |
| （3）ソーシャルメディアの活用、資料収集、出版物刊行等広報の充実               | 8, 9 |
| 2. 音楽ホール、練習室の貸与                                | 9    |
| 3. ソルフェージュ普及のための一般向け講習会、講演会開催                  | 10   |
| ≪管理部門≫   |      |
| 1. 法人としての諸会議                                   | 11   |
| 2. 公益財団法人の情報公開                                 | 12   |
| 3. 業務執行体制の強化                                   | 12   |
| 4. 附属明細書について                                   | 12   |

令和4年5月25日第1回通常理事会承認議決

令和3年度  
(第10事業年度)

## 事業報告

令和3年4月1日から  
令和4年3月31日まで

公益財団法人ソルフェージュスクール

「令和3年度事業報告」 目次

|  |      |
|--|------|
| 要旨   | 1    |
| 《事業活動》 ソルフェージュによる音楽指導及び普及（公益目的事業 1）            |      |
| 1. ソルフェージュに関する研究及びソルフェージュスクールの運営               |      |
| （1）ソルフェージュに関する指導等および各種楽器、声楽等の実技指導              |      |
| 【週1回のレッスン】                                     | 2    |
| 【月2回の合奏のレッスン（室内合奏団のレッスン）】                      | 3    |
| 【月1回のコーラス“レ・グルヌイユ”のレッスン】                       | 3    |
| 【月1回のリコーダーアンサンブルのレッスン】                         | 3    |
| 【月1回の子どものコーラス“レ・テタール”のレッスン】                    | 3    |
| 【月1回の小学低学年対象のソルフェージュと英語のコラボ“ソルフェージュ&ABC”のレッスン】 | 3    |
| 【月1回の0歳児から5歳児対象の音遊び“ウフフ・リトミック”のレッスン】           | 3    |
| 【春のミュージックキャンプ】                                 | 4    |
| 【夏季合宿】   | 4    |
| 【楽しくアンサンブル】                                    | 4    |
| 【大人の音楽の時間】                                     | 4    |
| （2）ソルフェージュに関する研究、指導者育成及びその普及                   |      |
| ①特別プロジェクト                                      |      |
| 【ソルフェージュスクール創立60周年記念演奏会】                       | 5    |
| ②通常プロジェクト                                      |      |
| 【ソルフェージュスクール演奏会】                               | 5    |
| 【前期おさらい会】 【後期おさらい会】                            | 6    |
| 【研究会】  | 6    |
| 【試演会】  | 7    |
| 【講師によるコンサート】                                   | 7    |
| 【海外の専門家（ソルフェージュ研究者等）との国際交流】                    | 8    |
| ③地域プロジェクト                                      | 8    |
| （3）ソーシャルメディアの活用、資料収集、出版物刊行等広報の充実               | 8, 9 |
| 2. 音楽ホール、練習室の貸与                                | 9    |
| 3. ソルフェージュ普及のための一般向け講習会、講演会開催                  | 10   |
| 《管理部門》   |      |
| 1. 法人としての諸会議                                   | 11   |
| 2. 公益財団法人の情報公開                                 | 12   |
| 3. 業務執行体制の強化                                   | 12   |
| 4. 附属明細書について                                   | 12   |

## 要 旨

この2年間のコロナ禍の影響により低調が続く音楽教育を立て直すため、まず、通常の対面授業を行うことを基本とし、困難な場合のみオンラインでの授業を行い、できる限り安全で安定した授業を提供することを目標とした。生徒、保護者に寄り添う対応をも心がけた。また、コンサートや講習会についても人数制限や時間制限を設けながらも、できる限り計画通りに開催し、コロナ禍だからこそ気持ちがあたたかくなる音楽を提供することに努めた。

昨年度行った未就学児の音遊びクラス「ウフ」は、密を避けるため、オンラインでの「ウフフ」として開催したが、小さな子どものオンライン授業は難しく、試行錯誤をしながら1年間開催し、終了した。

また、全ての授業においてコロナウイルス感染防止対策を講じた。

コロナ禍で、Webの活用が身近となったことにより、ホームページ、Facebookに加え、Instagram、Twitterも活用し、タイムリーに事業内容等の情報を伝え、当財団の音楽教育の周知を図ってきた。その結果か、昨年度に比べると少しずつではあるが新たな生徒も入室し、懸案である生徒数の増加に期待ができつつある。

今年度は当財団創立60周年であり、60周年記念事業としての寄付を募り、当財団の大事な楽器であるスタインウェイピアノのオーバーホールを行うことができた。今後、当財団内で開催するコンサートやおさらい会などでこのピアノを使用することにより、音楽の素晴らしさが益々広がっていくだろう。

創立60周年記念演奏会は、コロナ禍のため、例年行うソルフェージュスクール演奏会と絡めて来年度に行うこととし、その準備をはじめている。この演奏会に全力を注ぎ、観客に当スクールの60年の歩みと共に当スクールの音楽教育を大観し、理解してもらいたいと考えている。

## 《事業活動》

### ソルフェージュによる音楽指導及び普及（公益目的事業1）

#### 1. ソルフェージュに関する研究及びソルフェージュスクールの運営

当財団の運営するソルフェージュスクールにおいて下記の事業を行った。

##### （1）ソルフェージュに関する指導等及び各種楽器、声楽等の実技指導

ソルフェージュの研究促進及び指導者育成を目的として研究者、指導者及びこれから研究、指導を目指す者、また関心のある一般を対象とした研究発表会、講習会、音楽会等を開催し、いずれも一般に公開することが当スクールの主旨である。

また、当法人が開発したソルフェージュットやリズムカード及び以前フランスで使われていた教本を翻訳・復元した教材等を用い、ソルフェージュスクールカリキュラムに沿って、具体的にリズム・拍・音程を習得させ、読譜力・視唱力・聴音力を身に付けさせ、それに器楽、声楽等の実技を加えた指導が必須である。しかし、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大は収まらず、指導も行事開催いずれも100%の達成は困難であった。

コロナ感染拡大により生徒が通う学校の学級閉鎖等も発生したために、当スクールへの登校が困難となった場合には、オンラインにより代替レッスンを行うなど、各レッスン毎に新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた。音楽会や講習会の開催時には感染防止のために演奏曲目の工夫や参加者数の制限等を図り、本来の音楽会の内容を縮小して実施した。

各レッスンの受講費は別途入室案内に公開しているが、コロナ禍での特別なレッスン形態に合わせた受講費を設定した。

なお、これら事業内容の具体的な実施の詳細については、毎月の運営委員会で決定した。

#### 【週1回のレッスン】

延人数 500名

|     |                       |
|-----|-----------------------|
| 1学期 | 令和3年4月6日（火）～7月21日（水）  |
| 2学期 | 令和3年9月7日（火）～12月24日（金） |
| 3学期 | 令和4年1月11日（火）～3月19日（土） |
|     | *令和4年3月23日（水）水曜日 40回目 |
|     | *令和4年3月24日（木）木曜日 40回目 |

\*原則として、週1回のレッスンとし、器楽声楽生徒は夏季レッスン1回を含め、年間合計で41回を行った。

【月2回の合奏のレッスン（室内合奏団のレッスン）】 一般対象 延人数 115名

\*成人受講生対象で月2回の日曜日、弦楽合奏のレッスンと小グループによる室内楽のレッスンを行った。

\*原則として月2回とし8月は休み。年間合計で22回行った。

【月1回のコーラス“レ・グルヌイユ”のレッスン】 一般対象 延人数 207名

\*成人受講生対象で月1回土曜日にオンラインと対面を併用して年10回行った。対面の場合は距離をとり、マスクを着用して行った。

【月1回のリコーダーアンサンブルのレッスン】 一般対象 延人数 15名

\*ソプラノ、アルト、テナー、バス等のリコーダーによるアンサンブルレッスン。

\*成人受講生対象で原則月1回。曜日及び時間は参加者が相談して決めて行ったが、新型コロナウイルス感染症防止のため、6、9、10、11、12月の5回しか行うことができなかった。

【月1回の子どものコーラス“レ・テタール”のレッスン】 一般対象  
延人数 ABC合同 77名

\*小学生から高校生対象で月1回日曜日にオンラインと対面を併用して年10回行った。対面の場合は距離をとり、マスクを着用して行った。

【月1回の小学低学年対象のソルフェージュと英語のコラボ  
“ソルフェージュ&ABC”のレッスン】 一般対象  
延人数テケル合同 77名

\*小学校1～3年生を対象で月1回日曜日オンラインと対面を併用して年10回行った。対面の場合は距離をとり、マスクを着用して行った。

【月1回の0歳児から5歳児対象の音遊び“ウフフ・リトミック”のレッスン】  
一般対象 延べ28人

\*昨年度までのウフフを基にし、コロナ禍でも集まらずに行えるオンラインリトミックとして新規開講した。

\*0歳児から5歳児とその保護者を対象として月1回、1回ごとに申込を募り、年10回オンラインリトミックを行った。

**【春のミュージックキャンプ】 一般対象**

令和3年3月27日(土)、28(日)2日間 当法人ホール及び教室 参加者10名

普段の個人レッスンではなかなか取り組めないアンサンプルの経験を積むための2日間の講座。コロナ禍のため、小3以上の弦とピアノの方を対象とし、例年より時間を短縮し、午後3時間で2日間行った。受講生の組合せを工夫し、様々なグループで用意された曲を勉強した。例年行う2日目の最後の発表会コンサートは、コロナ禍のため開催できなかった。

**【夏季合宿】 一般対象**

令和3年8月13日(金)～15日(日) 当法人ホール及び教室 参加者9名

中学生以上を対象として、毎年避暑地等に宿泊して行ってきた合宿だが、コロナ禍で安全に行えるように、当法人内に於いて、通いの午前午後3日間、小3以上の弦とピアノの方を対象として開催した。春のミュージックキャンプより一層深く曲に取り組み、様々なアンサンブル曲を勉強した。通いの3日間でも、生徒同士のコミュニケーションもとることができ、また最終日には、全員がお互いの演奏を聴きあうことを目的としたミニコンサートを開催した。

**【楽しくアンサンブル】 一般対象**

|    |                 |            |       |
|----|-----------------|------------|-------|
| 夏季 | 令和3年7月22日(木・祝)  | 当法人ホール及び教室 | 参加者7名 |
| 冬季 | 令和3年11月23日(火・祝) | 同上         | 参加者9名 |

小3以上を対象とし、初めて合わせる相手とのアンサンブルによる1日の講座で、7月と12月の2回開催した。コロナ禍のため時間を短縮し、7月は午後2時間、11月は午後3時間半での開催とした。時間が限られていたため、できることは少なかったが、個々の参加者の実力に合わせて無理なく楽しく、アンサンブルの体験を積むように指導者が導くことができた。

**【大人の音楽の時間】 一般成人対象**

秋に、大人が楽しく無理なく音楽の基礎を学び身に着けアンサンブルを楽しめる講座を、当法人ホール及び教室にて開催予定だったが、コロナ禍のため、開催できなかった。



(2) ソルフェージュに関する研究、指導者育成及びその普及

① 特別プロジェクト

【ソルフェージュスクール創立 60 周年記念演奏会】

創立以来5年毎に外部会場でゲスト演奏家等を交えて開催する、ソルフェージュスクールの周年記念演奏会。今年度が60周年の年であったが、コロナ禍もあり、来年度、ソルフェージュスクール演奏会と合わせて開催することを決めたため、今年度は開催しなかった。

② 通常プロジェクト

【ソルフェージュスクール演奏会 令和3年7月4日(日) 日本橋公会堂】

ソルフェージュスクールの受講生全員が、リトミック・室内楽・器楽合奏・弦楽合奏・合唱等のいずれかに出演する、外部のホールで催す年1回の定期演奏会。来場者がスクールの教育を大観し、ソルフェージュの教育を理解する重要な機会として位置づけている。今回は、昨年度開催できなかったことを考慮し、コロナ禍でできることを検討し、歌や人数の多い演目を外しての開催となった。室内楽・連弾・弦楽合奏・弦楽四重奏・リコーダーアンサンブル・リトミック・ハンドベルに加え、フィナーレとして会場内全員が一体となって手拍子やカスタネットを用いて演奏を行い、スクールの教育を見せる場としてだけでなく、会場全体が楽しめる場となった。

<プログラム>

1. 室内楽/連弾    A 二重奏/ウェーバー、マザス  
                  B ソナチネ/ハウプトマン  
                  C 狩人の合唱/ウェーバー  
                  D 主よ、人の望みの喜びよ/J.S.バッハ  
                  E ヴァイオリンソナタ No.4 3,4 楽章/ヘンデル
2. リコーダーアンサンブル  
   カプリオール組曲より/ピーター・ウォーロック  
      1. バスダンス    2. パヴァーヌ    3. トルディオ  
      4. ピエ・アン・ルール    5. サーブルダンス
3. 弦楽合奏    オクテット/メンデルスゾーン
4. リトミックとハンドベル  
   リトミック、たなぼたさま/下総皖一
5. 弦楽四重奏    カルテット Op.33-2 1 楽章/ハイドン
6. フィナーレ    ラデツキー行進曲

【前期おさらい会 令和3年10月31日(日)当法人ホール】 出演者10名

<前期おさらい会プログラム>

- |                                 |                                     |
|---------------------------------|-------------------------------------|
| 1. ロングロングアゴー /バイリー<br>アレグロ/鈴木鎮一 | 6. にじ/新沢俊彦、中川博隆<br>さようなら/倉品正二       |
| 2. コンチェルト イ短調第1楽章 /ヴィヴァルディ      | 7. メヌエット/ペツォールト                     |
| 3. ソナチネ/シュミット                   | 8. エチュード/ショパン                       |
| 4. こいぬ/外国の曲<br>ちょうちよのさんぽ/自作曲    | 9. コンチェルト第1楽章/アッコーライ                |
| 5. 鬼の行進/パース                     | 10. ピアノソナタ第14番月光より<br>第1楽章 /ベートーヴェン |

【後期おさらい会 令和4年3月21日(月・祝)当法人ホール】 出演者12名

<後期おさらい会プログラム>

- |                     |                                |
|---------------------|--------------------------------|
| 1. 遊んでいる子どもたち/バルトーク | 6. トルコ行進曲/ベートーヴェン              |
| 野いちご/フィンランド民謡       | 7. コンチェルト 第3楽章 イ短調/ヴィヴァルディ     |
| 2. おんがくかい /高橋正夫     | 8. アラベスク/ブルグミュラー               |
| メリーさんのひつじ/アメリカ民謡    | 9. ソナタ第17番第2楽章 Op.31-2/ベートーヴェン |
| 3. ぞうの午後あそび/自作曲     | 10. ノクターン Op.9-2・ショパン          |
| さよなら/バイエル           | 11. 二重奏ソナタより ドルチェ アレグロ/テレマン    |
| 4. 馬飛び/不詳           | 12. スケルツォ第2番/ショパン              |
| アラベスク/ブルグミュラー       |                                |
| 5. おおスザンナ/フォスター     |                                |
| 小さな木の実/ビゼー          |                                |

10月と3月の前後期に分けて開く発表会で、器楽、声楽を学ぶソルフェージュスクールの受講生の演奏を一般公開し、本校での教育の特徴を見てもらう。

器楽、声楽を学んでいる受講生(主に個人レッスン)は少なくとも年1回は人前で演奏披露することで、普段とは違う学習と練習を体験する大切な場であり、また生徒同士、保護者、教師にとっては個人レッスンの進捗状況を知る良い機会であるが、感染症防止のため、前期後期ともに座席数を限定しての開催となった。観客は少人数ではあったが、人前での演奏ができたことは生徒にとって大きな収穫となった。

### 【研究会】

ソルフェージュ、器楽の教授方法、教本の使い方や生徒への対応の仕方など、時々テーマを設けて講師一同が意見の交換をしてレッスンの質の向上を目指すための研究会であり、年2回開く予定であったが、コロナ禍のため、日程調整が難しく開催できなかった。

### 【試演会】

講師有志等の独奏或いはアンサンブルによる演奏を聴き合い、日頃教える立場にある者がお互いに具体例をもって意見を述べ合うことで良い研修の機会となる予定だったが、コロナ禍で日程調整が難しく実施できなかった。

### 【講師によるコンサート】

春と12月に開く講師及びゲスト演奏家を交えての演奏会。

「音楽は、ソロだけではなく合奏の楽しさを味わい、音楽の喜びを得る」というソルフェージュスクールの目標のひとつを、ソルフェージュスクールの講師が自らの演奏によって、より多くの方へ伝えるためのコンサートである。

＜春のコンサート 令和3年4月29日（木・祝）当法人ホール（有料）＞

ピーターと狼の連弾と語りなど、コロナ禍でも観客に楽しんでもいただける演目を考え、準備し、直前まで人数制限をして開催予定であったが、緊急事態宣言が4月25日に発令されたため、残念ながら、急遽開催を断念した。

＜クリスマスコンサート 令和3年12月19日（日）当法人ホール（有料）＞来場36名

席数を制限して開催。ピアノ、リコーダー四重奏、ヴァイオリン四重奏、オリジナル曲の講師と生徒の演奏、合唱と、コロナ禍でも音楽を楽しむことの必要性を感じられるあたたかいコンサートとなった。

#### ＜プログラム＞

1. クリスマスキャロル集  
きよしこの夜 天なる神には ひいらぎ飾ろう まきびと羊を 荒野の果てに
2. きらきら星変奏曲/モーツァルト  
'Ah ! Vous dirai-je, Maman' 「お話があるの、ママ」の主題によるピアノ曲
3. 四つのヴァイオリンのための「魔笛」より/編曲者不詳
4. きらきら星変奏曲/シャルル・ダンクラ
5. 幻想小曲集 Op.73/ロベルト・シューマン
6. ぼくの夢、わたしの夢 誰のために/津布楽杏里
7. アヴェマリア/エルガー  
クリスマス～いつでもだれにでも～(ハミングのための)/津布楽杏里

【海外の専門家（ソルフェージ研究者等）との国際交流】 一般対象（原則として有料）

夏季あるいは冬季に、ソルフェージスクールで学び、現在アメリカで活躍中のヴァイオリニスト・亀井由紀子氏を講師として招き、特別講習会を開く予定であったが、コロナ禍で海外往来が制限され、日本国内の感染拡大状況も予断を許さない状況だったため、実施を断念した。

③ 地域プロジェクト

児童及び高齢者を対象とした地域プロジェクトへ協力（講師派遣等）を行なっている。

昨年度に引き続き、令和3年12月8日（水）に豊島区のNPO法人富士見台ひろば主催のクリスマスコンサートへの協力を行なった。

（3）ソーシャルメディアの活用、資料収集、出版物刊行等広報の充実

ソルフェージ教育に必要な図書、楽譜、楽器を購入すると共にソルフェージの普及のため研究成果及び教育内容などの出版を行う。また授業、事業活動及び法人運営資料等についてはホームページに掲載する。ホームページの内容充実と更新を継続し、タイムリーな情報発信をFacebook等で行った。

① Facebook等のSNSの活用

ホームページとは別に、Facebookに加え、Instagram、Twitterも連携させて情報発信をすることにより、タイムリーで詳細なソルフェージスクールの事業内容を広報することができるようにした。

② ソルフェージ教育に必要な図書、楽譜等の購入

特に購入はなかった。

③ 「ソルフェージスクール NEWSLETTER」の発行

行事の報告及び予告、また当スクールに関わる活動を写真を用いながら読みやすい内容で、令和3年4月に7号、同年7月に8号、同年10月に9号、令和4年2月に10号を発行し、一般に無料配布した。

④ 独自に発行したソルフェージ指導楽譜を教材として使用し、一般に実費配布

|        |       |      |
|--------|-------|------|
| シャセパン1 | ¥560- | （税込） |
| シャセパン2 | ¥612- | （税込） |
| シャセパン3 | ¥440- | （税込） |

⑤ 新しい指導教材の開発・研究

他分野の研究グループ等と連携して、ソルフェージュト新版等の指導教材の作成・検討を継続した。

⑥ ソルフェージュ教育の理念を著した冊子の発行（一般に実費配布）

当財団の設立者たちがソルフェージュ教育の理念について書き残した文書類の整理を行う予定であったが、コロナ禍のため滞った。

⑦ ホームページの充実

SNS と関連づけながら、わかりやすく多くの人に閲覧してもらえるような内容の濃いホームページの作成をめざし、またコロナ禍において、web 検索で事業内容がわかるよう、タイムリーな更新を行った。音楽を心の糧にし、音楽で豊かな心を育むことで人間性を高め、日本の音楽文化を進化させていけることを強く訴えた。

役員名簿、定款、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程、各事業報告書及び収支計算書・貸借対照表他並びに各事業計画書及び収支予算書を公開した。

⑧ 他のデータシステムとの連携

文部科学省関係法人名鑑及び音楽教育関連データシステム等に登録をして当財団の周知向上を図った。

⑨ コロナ禍等の困難な事態にも柔軟に対応できる態勢の構築

対面指導を基本としながら、困難な状況下ではオンラインレッスンでの対応をし、また諸会議もオンラインでの開催を行った。

## 2. 音楽ホール、練習室の貸与

当財団の所有するホール及びピアノの設置された教室（練習室）を、当財団が使用していない時間に、当財団の事業及び公益目的に合致する者に低廉な対価で貸与した。

コロナ禍であったため、貸与の可否を慎重に検討した。費用は別途料金表に公開した。

### 3. ソルフェージュ普及のための一般向け講習会、講演会開催 一般対象 (無料/有料)

【合奏及び室内楽演奏法】 原則として月1回 当法人ホール

室内楽授業を、原則として月1回、一般に無料聴講できるように公開し、合奏及び室内楽の演奏法を習得してもらうと同時にソルフェージュ教育の成果を実感してもらう予定だったが、コロナ禍の影響により、殆ど実施できなかった。

【講習会・講演会】

演奏技術のみならず演奏家の逸話、音楽史等々広範囲な内容とし、海外の専門家（ソルフェージュ研究者等）との国際交流の場として開催予定であったが、コロナ禍において実施しなかった。

## 《 管理部門 》

### 1. 法人としての諸会議

定款の規定に基づき、評議員会及び理事会等を開催した。コロナ禍の影響により、対面ではなく、オンラインでの開催となった。

#### 【令和3年5月12日 決算監査】

開催方法 : オンライン会議  
出席等 : 監事2名出席

#### 【令和3年5月19日 令和3年度 第1回通常理事会】

開催方法 : オンライン会議  
決議事項 : 1. 令和2年度事業報告及び決算並びに令和2年度事業報告書等に係る提出書類の承認決議  
2. 令和3年度定時評議員会の招集決議  
出席等 : 理事6名、監事2名出席

#### 【令和3年6月9日 令和3年度 定時評議員会】

開催方法 : オンライン会議  
決議事項 : 1. 令和2年度事業報告及び決算並びに令和2年度事業報告書等に係る提出書類の承認決議  
報告事項 : 1. 資産の管理運用状況の報告  
2. 令和3年度事業計画及び収支予算書等の報告  
出席等 : 評議員4名(1名欠席)、監事2名出席、理事6名同席

#### 【令和4年2月16日 令和3年度第2回通常理事会】

開催方法 : オンライン会議  
決議事項 : 1. 定款のP.15<別表第1>の修正の承認議決  
2. 正味財産増減計算書の法人会計を公益目的事業会計へ一本化する承認議決  
3. 正味財産増減計算書の科目名と内訳を追加・修正する承認議決  
4. 令和4年度事業計画及び収支予算書等の承認議決  
報告事項 : 1. 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告  
出席等 : 理事6名、監事2名出席

## 2. 公益財団法人の情報公開

当法人のwebサイト、Facebook、NEWSLETTER、チラシ等で、法人案内・事業内容・活動状況を公開した。なお、各事業年度の事業報告書及び計算書類、事業計画書及び収支予算書等はwebサイトの法人案内で随時公開している。

## 3. 業務執行体制の強化

業務執行体制を強化して、昨年度来のコロナ禍で低調な運営状況の回復に全力を注いだ。また、コンプライアンスの強化に努めた。

## 4. 附属明細書について

令和3年度事業報告書には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属証明書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。